

議案の質疑討論

チエツク
しまし
3月定例会

平成28年度一般会計予算

質疑

家庭保育

〔近藤議員〕

※家庭保育支援給付金事業は、新たな格差が生じる恐れがある。所得制限を設ける考えはないか。

〔幼児・学校教育課長〕

近年、0歳児の入所が増えた。保育所を利用しない世帯への支援として、また、家庭保育の大切さを考えてもらうきっかけとして制度を新設した。所得制限は考えていない。

※家庭保育支援給付金
1歳未満の乳児を家庭で保育する世帯へ、月額3万円を支給する。

見守り

〔遠藤議員〕

高齢者見守りモデル事業補助金の詳細は、福祉介護課長におおむね65歳以上の高齢者などへ配食サービスを行う自主組織に補助する。弁当の調理代と見守り代で1食あたり250円補助する。



みんなで見守りたい

自主返納

〔杉谷議員〕

高齢者の交通事故が増えている。運転免許証の自主返納の特典や、その後のサポートは、

〔企画情報課長〕

スマイル大山号の乗車券（6枚つづり）を3冊交付している。そのほか、タクシー割引や皆生温泉の割引制度もある。積極的にPRしたい。

敬老事業

〔西尾議員〕

集落の敬老事業は、商品券や品物を配る例が半数以上だ。高齢者に集まってもらって事業する集落には、上乘せ補助があってもいいのでは。

〔福祉介護課長〕

できるだけ多くの対象者に、どのような形でも敬老の気持ちを伝えることが大切と考える。次年度も今の方法で様子を見たい。



地域自主組織での敬老会

質疑

ファミサポ

〔吉原議員〕

育児の相互扶助をするファミリーサポート事業の会員が増えていない。乳幼児を短時間預けて用事を済ませたいという要望もある。広報活動や職員体制の充実は、

〔幼児・学校教育課長〕

引き受け会員が少ない状況は承知していて、広報だいでせんで年1回、募集している。職員体制は、これから検討したい。

がん検診

〔岡岡議員〕

がん検診の受診勧奨委託料の内容は、

〔健康対策課長〕

民間のコールセンターにがん検診などの勧奨を委託する。町職員では難しい夜間、休日などに電話で勧奨し、検診の受診者を増やしたい。

特にこれまで検診を受けていない人を選定し行いたい。

和牛

〔岡田議員〕

優良雌牛導入保留奨励事業補助金の内容は、

〔農林水産課長〕

5頭以上の和牛雌牛を導入する農家に補助を行う。「白鳳」や「百合白清」の系統の母牛の導入をはかる。

水販売

〔岩井議員〕

誘致したカーブスでは、九州から水を取り寄せ販売している。町で生産している「大山北麓の水」を扱ってもらってはどうか。

〔観光商工課長〕

観光PRのために水を生産している。生産量を増やすことはコストがかさむので考えていない。

財政運営

〔大森議員〕

予算総額が109億円を超える。普通交付税の減額が見込まれるが、歳入は保障されるか。

〔総務課長〕

合併して10年たち、施設の更新や長寿命化などのハード事業も多い。予算編成に苦慮しているが、国、県の補助事業も多くある。交付税の減り幅も少なくなっている。経常経費を削りながら、計画的に事業を行っていく。

平成28年度一般会計予算



幼児の安全を学ぶ引き受け会員



道の駅で販売中

討論

【反対…大森議員】

社会問題としての同和問題は基本的に解決した。特別な施策は見直すべき。

また、自衛隊が海外で武力行使できる安全保障関連法のもとで、自衛官募集を行うことは問題がある。

【賛成…西山議員】

同和問題は解消されていない。大山開山1300年を目前に、大山町に誇りを持ち、笑顔で暮らせるまちづくりの取り組みを含む予算となっている。

【反対…圓岡議員】

電柱移転工事補償金では、根拠のない歳入を見込んでいる。同和対策施設修繕料は特定の集会所に支出され道理が通らない。保健福祉センターと名和診療所の光熱水費は区別されてなく、会計上の大きな問題がある。

【賛成…大杖議員】

本予算は、将来に魅力あるまちをめざし、育児や教育、福祉に重点が置かれている。

また、活性化に重要な課題は、第一次産業と地域の特性を生かした観光振興である。2年後に大山開山1300年を迎え、100年に一度のチャンスを生かす予算である。

【反対…近藤議員】

近頃の大山町では、最小の費用で最大の効果を得る努力が欠けている。家庭保育支援給付金は、事業の目的や必要性が定かではない。安易なバラまきが目立つ。

質疑

公園の遊具

【加藤議員】

経年劣化によって危ない遊具の更新の必要がある公園は。

【建設課長】

名和公園が一番ひどく、平成28年度に修繕を予定している。

いのしし

【野口昌議員】

野生鳥獣食肉処理施設の整備は、どんな計画か。

【農林水産課長】

猟友会から要望がある。まだ具体的なものではない。

【反対…圓岡議員】

町道中山インター線改良工事が盛り込まれているが、未だ10年プランにも載っていない事業だ。沿線に保育所もあり、交通量が増えることで交通事故の危険性がある。

【賛成…野口昌議員】

国道9号線から中山ICに行くには赤坂集落の狭い道路を通らなければならない。近隣住民の迷惑になっている。

町道中山インター線改良工事の着実な実施が、町の発展につながる。

討論

過疎地域自立促進計画



捕らえられたいのしし

質疑

住民説明

【近藤議員】

3000万円を取り崩し、基金が底をつく。平成27年度は1億円前後の単年度赤字が見込まれるが、ひつ迫した国保会計をどのように住民に説明しているか。

【住民生活課長】

今後、税率引き上げなどで会計を維持できるか。

【町長】

国保税を引き上げるか、法定外繰り入れをするか、今後の大きな検討課題で、議会に相談しながら判断していく。

減額理由

【加藤議員】

基金の繰入金金を3000万円増額し、一般会計の繰り入れを3000万円減額した理由は。

【住民生活課長】

財源不足を補うのに、基金を使って足りないところを、一般会計から法定外で繰り入れする。

今回、平成27年度の決算の見込みが立ち、基金を繰り入れることにし、その分、一般会計からの繰り入れを減額する。

【反対…近藤議員】

町民に身近で重要な問題は、政策決定の際に住民参画が重要である。合併時に3億6000万円あった基金が底をついていく。国保税の負担と医療給付のあり方は、議員だけでなく、住民の声も広く聞いて判断すべき。

【賛成…大森議員】

国保税引き上げの意見もあるが、国保加入者の実態は、低所得者ほどたいへんで、こういう時こそ基金を使うべき。国保財政の根本的な問題は、国の負担が少なくなったこと。もっと国の負担を求めべき。

討論

平成28年度一般会計予算

質疑

町長交際費

【岩井議員】

当初予算90万円の町長交際費が15万円増額になっている。不足するなら当初から予算を組んではどうか。

【総務課長】

3月中に3件の企業進出の調印式を予定している。その費用として計上している。

最小限を当初予算で上げ、足りない場合に補正で対応している。

6カ月未満

【米本議員】

本町では保育所入所は生後6カ月からだが、町外の保育所に預けることは認め、その費用を負担している。

必要なら、本町でも受け入れるべきではないか。

【幼児・学校教育課長】

ある程度の年齢までは、家庭で保育するのが重要だが、家庭の事情によりやむをえない場合もある。6カ月未満の乳児の保育は問題点もあり、保育所の体制も含め考えなければならぬ。



6カ月未満児の受け入れを求める声も

平成27年度国保会計補正予算

質疑

住民説明

【近藤議員】

3000万円を取り崩し、基金が底をつく。平成27年度は1億円前後の単年度赤字が見込まれるが、ひつ迫した国保会計をどのように住民に説明しているか。

【住民生活課長】

今後、税率引き上げなどで会計を維持できるか。

【町長】

国保税を引き上げるか、法定外繰り入れをするか、今後の大きな検討課題で、議会に相談しながら判断していく。

減額理由

【加藤議員】

基金の繰入金金を3000万円増額し、一般会計の繰り入れを3000万円減額した理由は。

【住民生活課長】

財源不足を補うのに、基金を使って足りないところを、一般会計から法定外で繰り入れする。

今回、平成27年度の決算の見込みが立ち、基金を繰り入れることにし、その分、一般会計からの繰り入れを減額する。

【反対…近藤議員】

町民に身近で重要な問題は、政策決定の際に住民参画が重要である。合併時に3億6000万円あった基金が底をついていく。国保税の負担と医療給付のあり方は、議員だけでなく、住民の声も広く聞いて判断すべき。

【賛成…大森議員】

国保税引き上げの意見もあるが、国保加入者の実態は、低所得者ほどたいへんで、こういう時こそ基金を使うべき。国保財政の根本的な問題は、国の負担が少なくなったこと。もっと国の負担を求めべき。